VERTICAL BLIND

タテ型ブラインド バーチカルブラインド

カーブタイプ

取扱説明書 兼 無償修理規定

このたびは、弊社製品をお買上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

販売店様へ

製品を販売店様でお取付けになられた場合は、
この取扱説明書 兼 無償修理規定はご使用になられるお客様へお渡しください。

タチカワブラインド

安全上のご注意（必ずお守りください）

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を無視し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

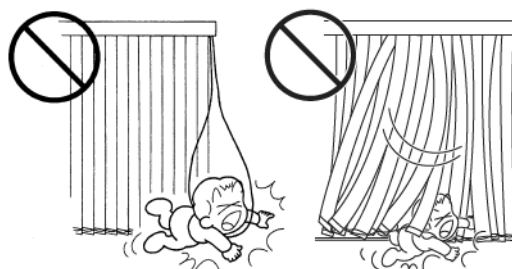
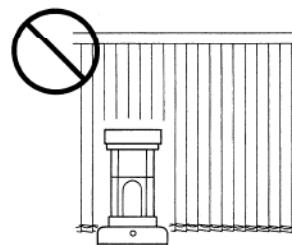
	警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定される内容を示しています。
	注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつく可能性が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない禁止の行為です。
	必ず実行していただく強制の行為です。

ご使用になる前にお読みください

警告

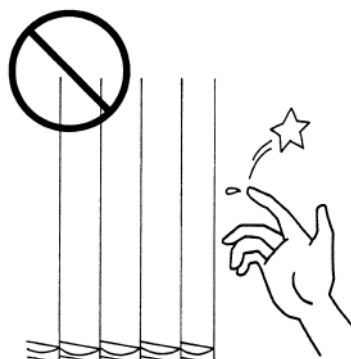
■お子様を製品に近づけないでください。スラット（羽根）やボトムコードに引っ掛かる、操作コードが首に巻きつくなどして思わぬ事故を招くことがあります。

■火のそばではご使用にならないでください。製品が溶けたり、燃えたりして危険です。

安全上のご注意（必ずお守りください）

注意

■製品にぶらさがったり、無理に引っ張ったりしないでください。また、製品にものを掛けたりして、無理な力をかけないでください。製品が破損したり、落下によりけがをする場合があります。

■製品の動く範囲内に人や動きを妨げるものがないことを確認してください。けがをしたり、ものが破損する場合があります。

■窓を開ける時は、できるだけスラット（羽根）をたたみ込んでください。特に風の強いときは注意してください。製品の破損や、思わぬ事故につながる場合があります。

■スラット（羽根）によっては、端部は不用意に扱うと、手を切る場合がありますのでご注意ください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

お取付けになる前にお読みください

警告

製品重量に耐えられる下地に取付けてください。

注意

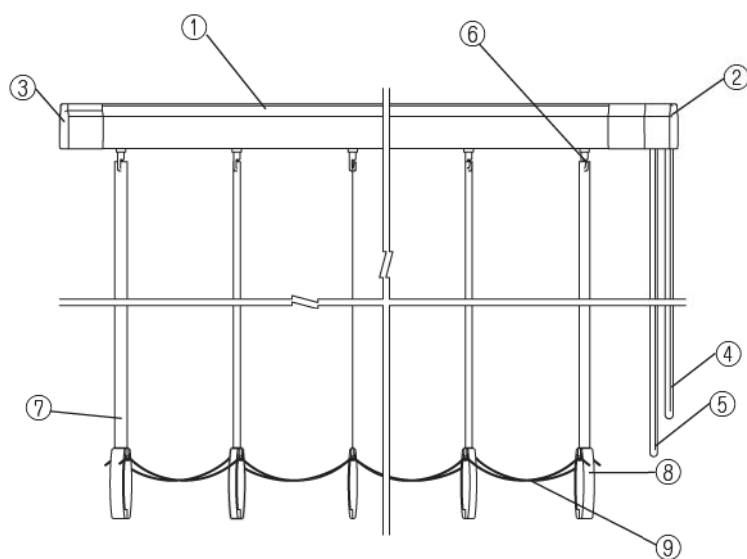
レールを直付けする時は、取付け面に確実に固定されていないと製品が落下することがあります。

使用環境上のご注意（必ずお守りください）

注意

水気のかかる場所、結露に触れるような場所ではご使用にならないでください。スラットにシミ等が発生する場合があります。

窓を開けて直射日光をスラットに当てないでください。スラットが極端に退色、変色する場合があります。

各部の名称

部　品　名

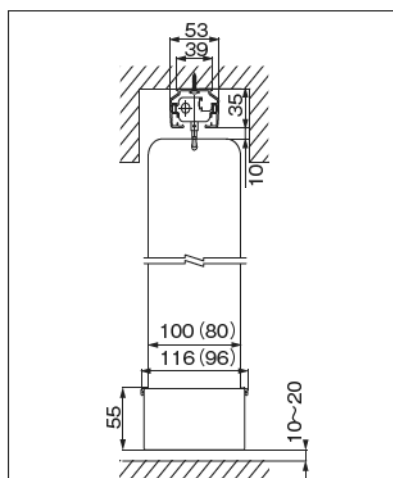
① ハンガーレール
② 操作部
③ エンド部
④ チルトコード
⑤ ドライブコード
⑥ ランナー
⑦ スラット
⑧ バランスウェイト
⑨ ボトムコード

付属部品

※カーブタイプは天井付け(直付け)のみのため、取付けブラケットは付属されません。
※取付けビスを別途手配してください。
※本仕様及び付属部品は、予告なく変更する場合があります。

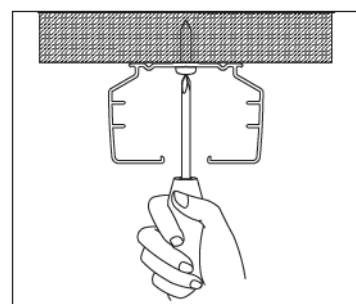
製品の取付けかた

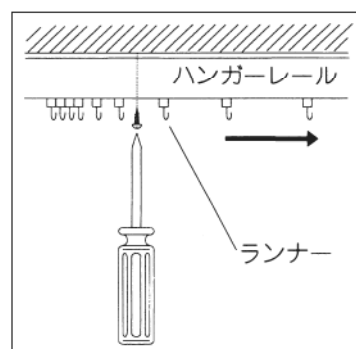
必要な工具：プラスドライバー・巻尺（スケール）・ハサミ

製品の取付けかたは、下図のような方法があります。

1）製品の確認

製品の変形、破損、付属部品の不足等がないことを確認してください。異常がある場合は取付けできませんのでお買い上げいただいた販売店、最寄りの弊社支店までご連絡ください。

2）取付け下地の確認

・木部に取付ける時は、厚みが10㎜以上であることを確認してください。
・取付け下地に応じたビス、アンカー等をご使用ください。
・取付け部が水平になっているか確認してください。
・製品の動く範囲内に障害物がないか確認してください。

3）ハンガーレールの取付け

①ハンガーレールを取付け面に当て、前後・左右の位置を調整し、取付け位置を決めます。
②取付けビスを、あらかじめハンガーレールにあいているビス穴に通し、ドライバーで取り付けてください。
※ビス穴がランナーの位置と重なっている場合はランナーを移動させてからビス止めしてください。

注意

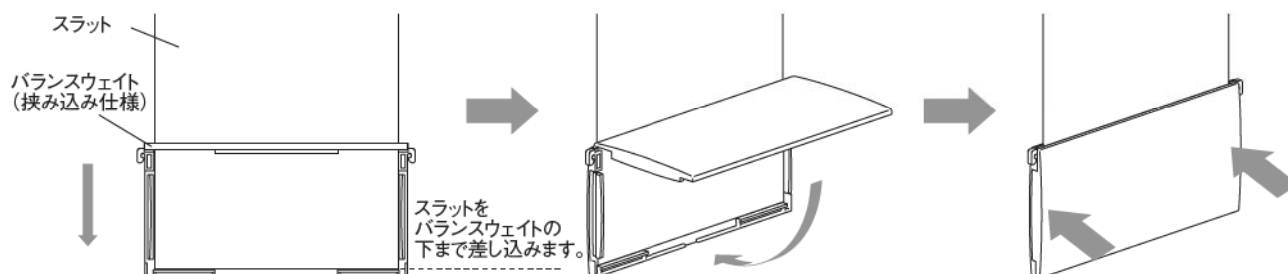
全てのビス穴でハンガーレールを固定してください。取付面にハンガーレールが確実に固定されていることを確認してください。
確実に固定されていないと、製品が落下し思わぬケガをすることがあります。

製品の取付けかた

4）バランスウェイトの取付け(アルミスラットの場合のみ)

※バランスウェイトがあらかじめセットされている場合、バランスウェイトの取付けをする必要がありません。

図のようにスラットをバランスウェイトに差し込み、両端部をしっかり押さえて閉じてください。

注意

・スラットを不用意に扱うと、スラット端部で手を切る場合がありますのでご注意ください。

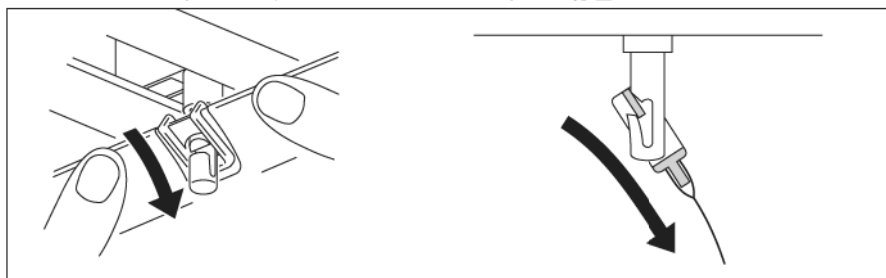
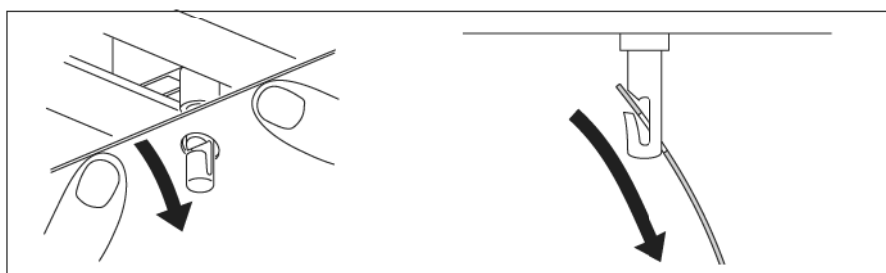
・バランスウェイトの取付け後は確実にバランスウェイトにセットされていることを確認してください。

5）スラットの取付け

①スラットフックの損傷・スラットの汚れが無いことを確認してください。

②スラットフックの向きがレールに対して垂直に揃っていることを確認してください。
揃っていない場合は「操作のしかた―スラットの角度調整」に従い、スラットフックを回転させ向きを揃えてください。

③スラットを１枚ずつスラットフックに掛けてください。

●ガラススラット・ポリエステルスラットの場合

●アルミスラットの場合

※日射方向など使用環境に合わせて、スラットの表裏を逆に取付けることもできますが、スラットによっては見え方が異なる場合がありますのでご注意ください。

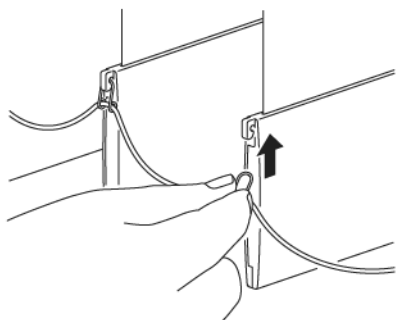
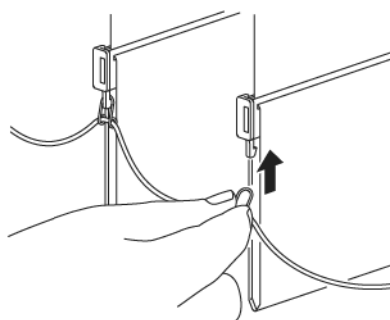
※取付け直後、スラットがねじれたりすることがありますが、しばらくすると安定します。一昼夜たっても解消しない場合は、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

製品の取付けかた

6）ボトムコードの取付け

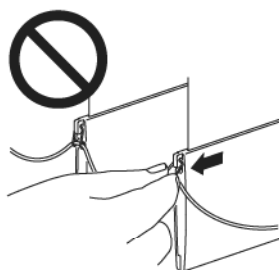
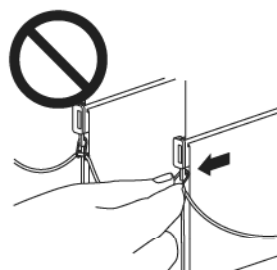
①スラットの向きが揃っていることを確認してください。揃っていない場合は「操作のしかた―スラットの角度調整」に従い、スラットを回転させ向きを揃えてください。

②ボトムコードについているリングをバランスウェイトのフックに下から上に引っかけて取り付けてください。

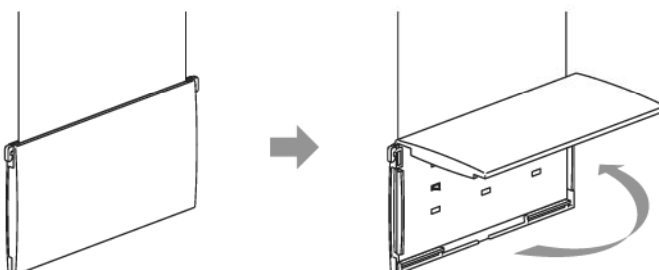
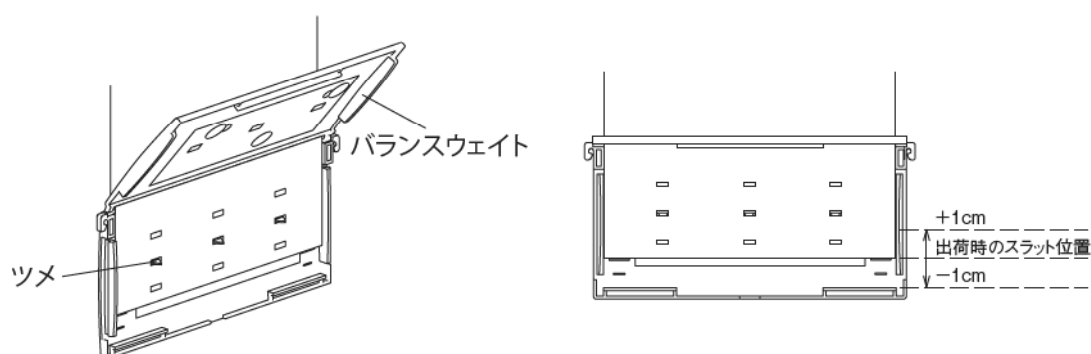
●挟み込み仕様の場合

●巻き込み仕様の場合

③全てのバランスウェイトに掛け終わったら、余分なコードを切ってください。

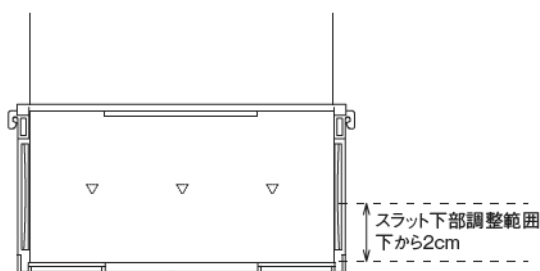
注意　スラットが落下しないよう、必ずスラットを片方の手で支えながら、コードの取付けを行ってください。

警告　ボトムコードのリングをバランスウェイトのフックに取付ける際、横方向に引っ張らないでください。破損の原因となります。

●挟み込み仕様の場合

●巻き込み仕様の場合

7）スラット丈の調整

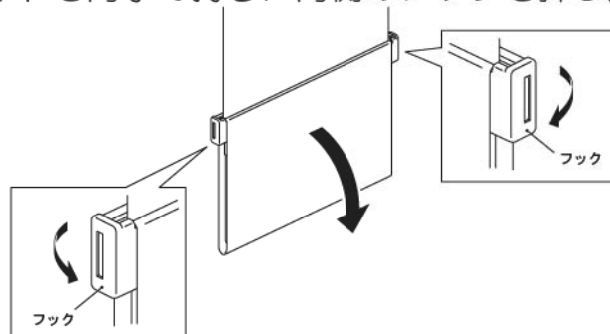
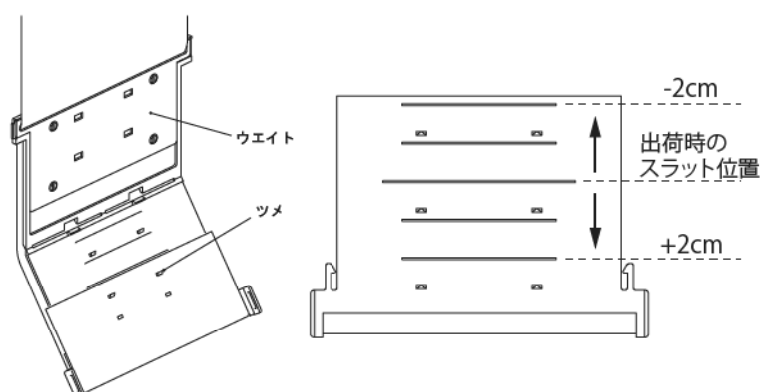
●バランスウェイトが「挟み込み仕様」の場合

①バランスウェイトを両手で持ち、バランスウェイト下部中央の溝に指をあて、広げるように開きます。

②(アルミスラット以外の場合)
バランスウェイトにあるスラットを引っかけるツメに対して、スラットの位置を上下に変更することで、±1ｃｍ調整ができます。

※更に短くしたい場合はスラットの切断位置を決め、ハサミで切取ります。

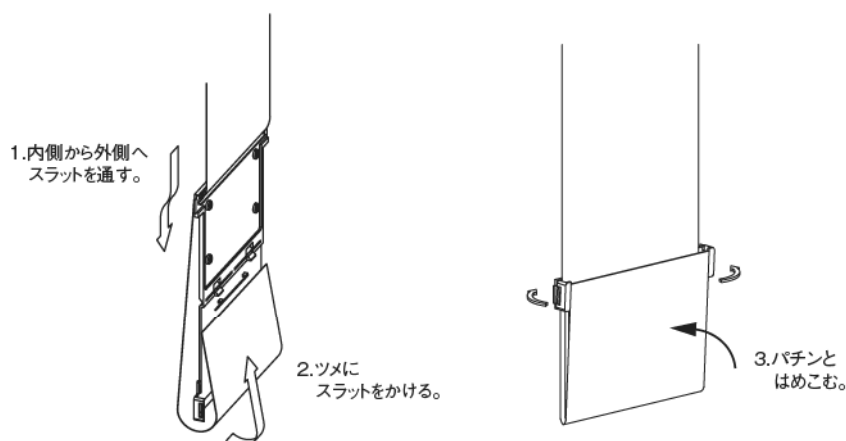
(アルミスラットの場合)
スラットを短くしたい場合はスラットの切断位置を決め、ハサミで切り取り調整します。丈を伸ばしたい場合は、伸ばす分だけバランスウェイトを下にずらします。

③調整後はバランスウェイトを元通りにセットし閉じてください。

製品の取付けかた

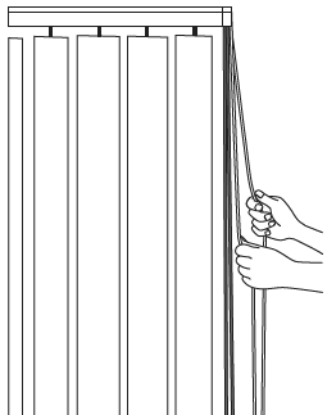
●バランスウェイトが「巻き込み仕様」の場合

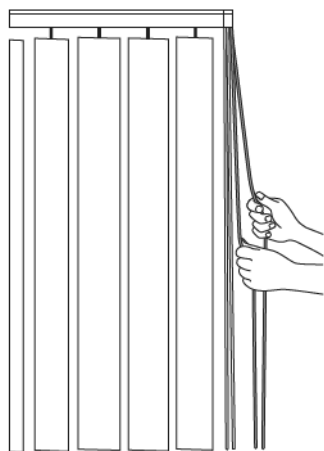
①バランスウェイトを両手で持ち、両側のフックを押し広げるようにして外します。

②バランスウェイトにあるスラットを引っかけるツメに対して、スラットの位置を上下に変更することでスラット丈を±２ｃｍ調整ができます。

※更に短くしたい場合はスラットの切断位置を決め、ハサミで切取ります。

③調整後はバランスウェイトを元通りにセットし閉じてください。

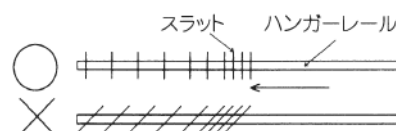
注意

・スラットを不用意に扱うと、スラット端部で手を切る場合がありますのでご注意ください。
・バランスウェイトの両サイドのフックは無理やり広げないでください。割れる恐れがあります。
・スラット丈の調整後は、スラットが確実にバランスウェイトにセットされていることを確認してください。

操作のしかた

●スラットの角度調整（調光）
チルトコード(ホワイト色)の片方を引くと、スラットが回転し調光できます。
チルトコードのもう一方を引くと、逆方向に回転します。

※何らかの要因でスラット角度に不揃いが生じた場合は、チルトコードでいったんすべてのスラットを全閉状態にしてから、180度逆回りにチルトさせて反対側の全閉状態へ回転させます。この操作を2〜3回繰り返すとスラット角度が揃います。

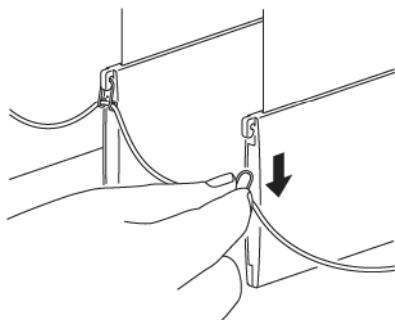
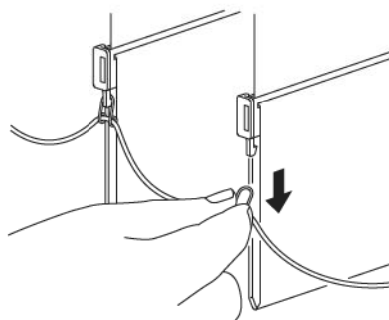
●全体の開閉（誘導）
ドライブコード(グレー色)の片方を引くと、スラットがたたみ込まれブラインドが開きます。ドライブコードのもう一方を引くと、スラットが広がりブラインドが閉じます。

※速くドライブコードを引くとスラットが勢いよく移動し、スラットがばらつき、たたみ込みが綺麗にできなくなりますので、ゆっくり操作してください。

注意

・操作する前にスラットの動く範囲に障害物がないことを確認してください。
故障の原因となります。
・無理にチルトコードやドライブコードを引かないでください。
故障の原因となります。
・操作は必ずコードで行なってください。
直接スラットを手で引っ張ると故障の原因となります。
・スラットの誘導は、スラットをハンガーレールに対して垂直（＝全開状態）にしてから操作してください。
遮蔽状態で誘導すると、スラットを傷めたり、故障の原因となります。

製品の取外しかた

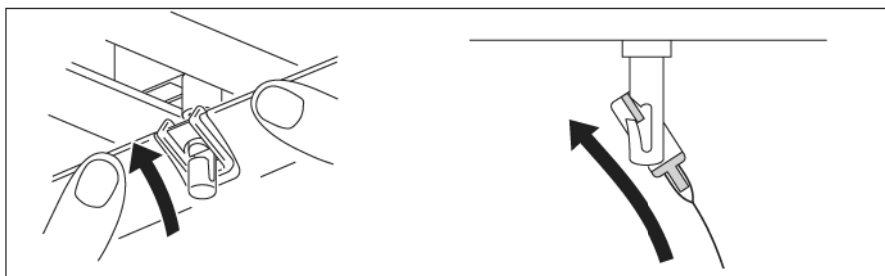
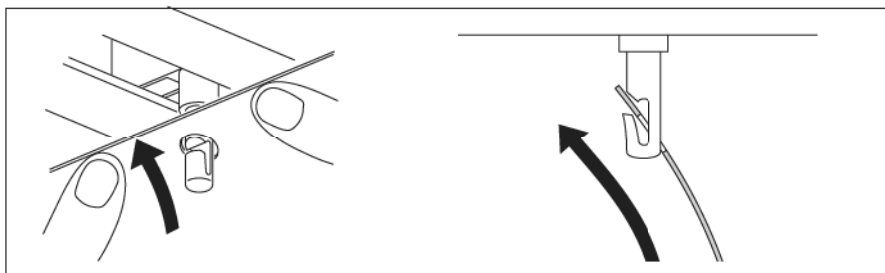
1）ボトムコードの取外し

①チルトコードでスラットを回転させ、スラットの向きを揃えます。

②ボトムコードについているリングをバランスウェイトのフックから取外します。

●挟み込み仕様の場合

注意　スラットが落下しないよう、必ずスラットを片方の手で支えながら、コードの取外しを行ってください。

2）スラットの取外し

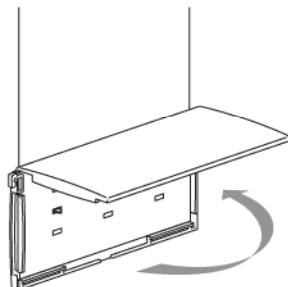
スラットを傾け、ランナーのスラットフックから抜き取ります。

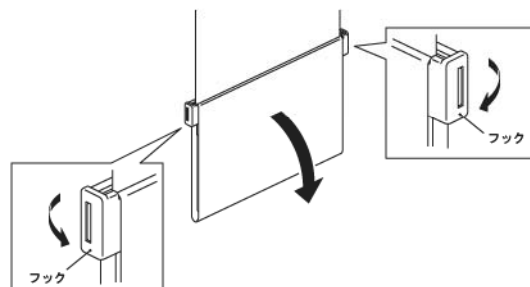
●ガラススラット・ポリエステルスラットの場合

●アルミスラットの場合

注意　スラットを不用意に扱うと、スラット端部で手を切る場合がありますのでご注意ください。

製品の取外しかた

3）バランスウェイトの取外し

●挟み込み仕様の場合

バランスウェイト下部中央の溝に指をあて、広げるように開きます。

●巻き込み仕様の場合

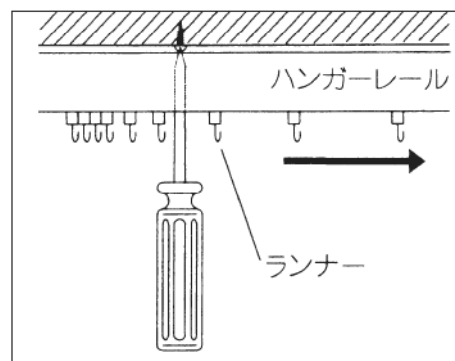
バランスウェイトを両手で持ち、両側のフックを押し広げるようにして外します。

注意 バランスウェイトの両サイドのフックは無理やり広げないでください。割れる恐れがあります。

4）ハンガーレールの取外し

ハンガーレールの取外しは、スラットを取外した後に行ってください。

●天井直付けの場合

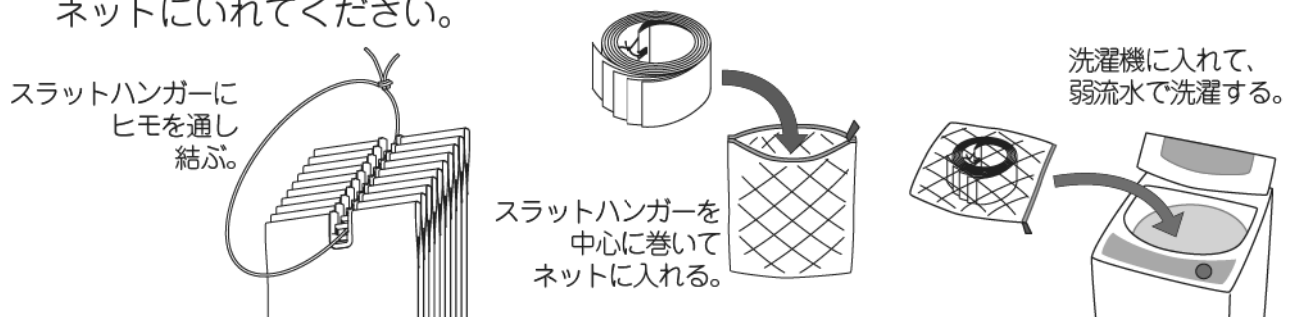
ハンガーレールが落下しないように、製品を下で支えた状態で取付けビスを緩めてハンガーレールを取外します。

※ビスがランナーと重なっている場合には、ランナーを移動させてから行ってください。

注意 危険防止のため、ハンガーレールが落下しないように手で支えながら作業してください。

スラットの洗濯方法　ウォッシャブル生地の場合

ウォッシャブルのスラットは、スラットを取外して洗濯機で洗うことができます。
ウォッシャブルのスラットには、スラット裏面上部に取扱い絵表示が縫い付けてあります。（スラット１種類につき１枚のみ）

1）スラットの取外し…11ページをご覧ください。

①スラットを全て取外し、スラットからバランスウェイトを外します。
②10枚程度ごとにまとめ、スラットハンガーの穴にヒモを通し結びます。
③スラット上部を中心（内側）にして巻き、巻きがほどけないぐらいの大きさのネットに入れます。
※ネットが大きい場合は、巻きがほどけないように外側を軽くヒモで結んでからネットにいれてください。

2）スラットの洗濯・乾燥

＜取扱い絵表示の例＞

洗濯・乾燥は、取扱い絵表示に従って行ってください。

●洗濯のしかた

・必ずネットに入れ、弱水流で洗濯してください。
・スラットの一部が汚れた場合は、洗濯の前に汚れた部分を軽くたたき洗いしてからスラット全体を洗濯してください。
　全体を洗濯しないと部分的にシミになることがあります。
・衣類など他のものと一緒に洗わないでください。
・漂白剤の使用は避けてください。

●乾燥のしかた

・乾燥は物干しなどに引っかけ、陰干しで乾燥させてください。
・タンブラー乾燥機は使用しないでください。
・しわになりにくい生地を使用していますが、乾燥後しわが気になる場合は取扱い絵表示に表示している温度と方法に従って、軽く上から押さえるようにアイロンをかけてください。
※引っぱるようにアイロンをかけるとスラットが伸びる可能性があります。

3）スラットの取付け･･･ 6ページをご覧下さい。

スラットに外してあったバランスウェイトを取付け、スラットフックに吊りこんでください。

お手入れのしかた

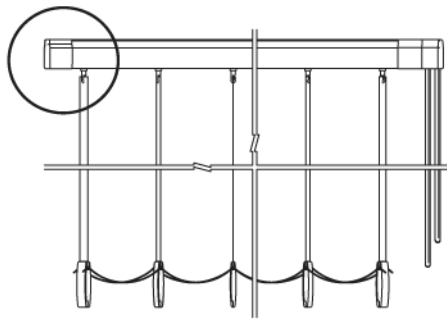
●日頃のお手入れは、羽根バタキ等でほこりを取り払ってください。
●水拭き可能なスラットの場合（バランスウェイトが挟み込み仕様）、水または中性洗剤を含ませた布を絞り、汚れた部分を拭き取ります。その後必ず水拭きをしてください。

こんなときは

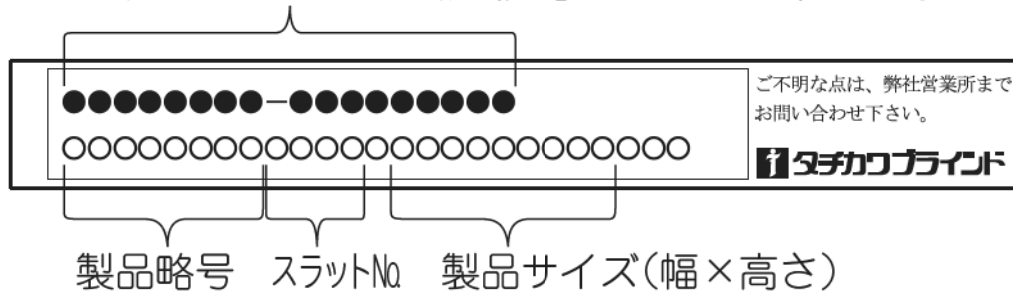
症　状	原　因	処　置
・スラットが落ちた。	・スラットフックが抜けた。または、折れた。	・ランナーの交換が必要です。お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
・開閉操作ができない。	・ランナーに異常が生じている。	・お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
・製品が落ちた。	・取付けビスが抜けた。	・取付ける面の種類に応じた取付けかたで取付けてください。お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
・取付け直後、スラットがねじれている。	・スラットが安定していない。	・しばらくすると安定します。一昼夜たっても直らない場合は、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

メンテナンスシールのみかた

製品には、その製品のスラットNo. 製品サイズなどがわかるメンテナンスシールを貼付けてあります。修理や部品交換等のお問合せの際、このシールに記載されている内容をお手元にご用意いただくと、スムーズに対応することができます。
お問合せの前に、あらかじめご確認ください。

【メンテナンスシール貼付場所】

製品正面から見て
ハンガーレール下面左側に貼付

【メンテナンスシール記載内容】

お問い合わせの場合は、この●部18桁（「−」ハイフン含む）の番号をご連絡ください。

保証とアフターサービス

〈無償修理規定〉

取扱説明書に記載通りの正常なご使用状態で、万一故障した場合は、ご購入日より１年間は無料にて修理をさせていただきます。

※ 次のような場合は無償修理期間内でも有料修理となります。
・取付け上の誤り、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障及び損傷。
・特殊環境（極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃等）による故障及び損傷。
※本規定は、日本国内においてのみ有効です。

修理をご依頼になる場合は、お買上げの販売店にお申しつけください。
転居などにより、お買上げいただいた販売店などが不明なときは、弊社支店にお問い合わせください。

立川ブラインド工業株式会社
本社：〒108-8334　東京都港区三田3丁目1番12号　TEL.03-5484-6100（大代表）
ホームページアドレス　http://www.blind.co.jp/

2012.6
943329